

みんなのしあわせ

主な内容

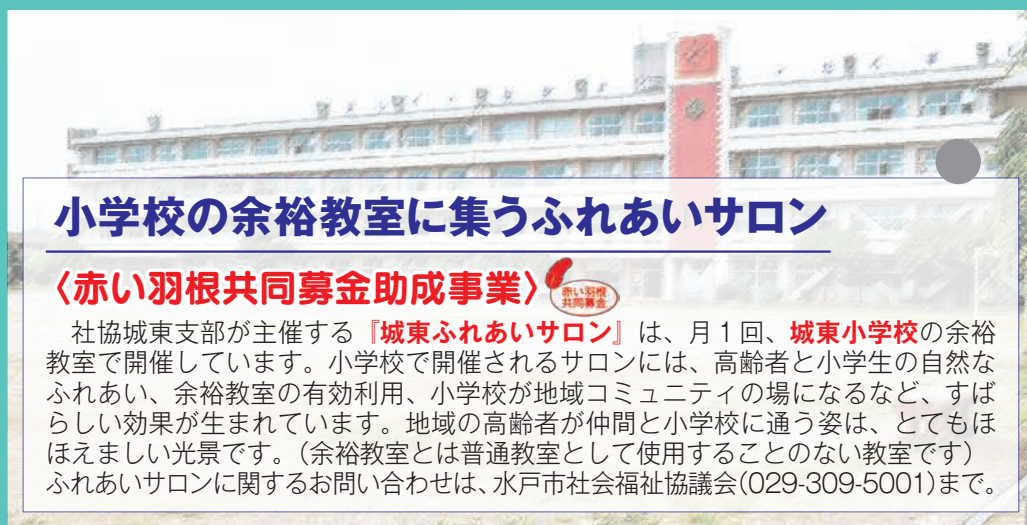
- 地域ふれあいだより 2P
- H30年度事業活動と決算のあらまし ... 3～5P
- 令和元年度歳末たすけあい事業申請案内 ... 6P
- ご芳志ありがとうございました 7P
- ボランティアセンターだより 8P

小学校の余裕教室に集うふれあいサロン

〈赤い羽根共同募金助成事業〉



社協城東支部が主催する『城東ふれあいサロン』は、月1回、城東小学校の余裕教室で開催しています。小学校で開催されるサロンには、高齢者と小学生の自然なふれあい、余裕教室の有効利用、小学校が地域コミュニティの場になるなど、すばらしい効果が生まれています。地域の高齢者が仲間と小学校に通う姿は、とてもほえましい光景です。(余裕教室とは普通教室として使用することのない教室です) ふれあいサロンに関するお問い合わせは、水戸市社会福祉協議会(029-309-5001)まで。



支え合う地域づくり勉強会（社協梅が丘支部）

7月17日（水）社協梅が丘支部は見和市民センターで「支え合う地域づくり勉強会」を行いました。

“住民が主体となった支え合いの地域づくり”を進めていくために、「助け合い体験ゲーム」のカードを使って“お互いさま”の顔の見える関係の大切さを体験しました。ゲームを進めるうちに、思いがけず深い話になったりするなど、相手を良く知る機会にもなりました。

水戸市社会福祉協議会は、この勉強会を市内全支部で開催していきたいと考えています。



助け合い体験ゲーム【発行（公財）さわやか福祉財団】
様々なサービス内容が書かれたカードを選んだり渡したり
することで助け合いをシミュレーションするゲームです。
問い合わせは水戸市社会福祉協議会まで。



団塊の世代が75歳を迎えるのはもうすぐです



ゲームの過程でいろいろな会話が生まれます



「ゴミ出しについてお知恵を拝借したい」



「その困り事は私が引き受けましょう」

小学校で「千波かるた」を学ぶ（社協千波支部）



小学生や父兄に千波かるたの歴史を伝えます

6月14日（金）社協千波支部の役員9名が、千波小学校3年生の親子学習「千波かるたを学ぶ会」に講師として招かれました。

千波地域の名所などが描かれている千波かるたは、小学校入学の際に児童に贈られるもので、講師は、3年生や父兄にそのルーツや詳しい解説などの講話をしました。講話の準備をしてきた支部役員は、「緊張する」と言いながらも、子どもたちの前で笑顔で講師を務めました。

その後体育館で、かるた大会を行いました。子どもたちは夢中になってかるたを取り合い、体育館は歓声が響き渡る、支部役員、小学生、父兄、先生たちの楽しい交流の場になりました。



洋画家 中村耕の生き方や作品について解説



講師をしっかり見つめて話に聞き入ります



夢中になって楽しんだかるた大会

超高齢社会の進行や少子化による人口減少、コミュニティ機能の低下、加えて、孤独死やひきこもり、虐待事例が増加するなど、問題解決に向けて地域での連携がますます重要となってきています。

このような中で、水戸市社会福祉協議会は、安全安心な地域づくりのための地域福祉推進事業、権利擁護事業、高齢者支援、障害者支援、生活困窮者支援、子どもの支援、福祉施設の管理運営など、事業の適切な運営実施に努めました。本会の平成30年度事業活動のあらましを報告いたします。

《詳しい事業報告書は、ホームページ内「社協について」でご覧いただけます》

○ホームページアドレス ⇒ <http://www.mito-syakyo.or.jp>



1 総務管理・広報等

組織運営及び市民の福祉への関心を高めるための各種取り組みを行いました。

会議等の開催（理事会、評議員会、各種委員会、監査等）／第49回水戸市社会福祉大会の開催／社会福祉功労者等の表彰／広報紙「みんなのしあわせ」、ホームページ、SNSを活用した広報活動／みんなの福祉のまちづくり憲章の活用／水戸市福祉ボランティア会館の管理運営／役員研修会の開催及び参加／視察研修等の受け入れ／講師派遣／法人化50周年記念事業の準備／水戸市民生委員児童委員との連携

2 地域福祉推進事業

地域福祉の課題の共有と解決に向けた事業に取り組みました。

・「みとの福祉を考える座談会」参加者交流会（参加者49名）

・水戸市社会福祉協議会支部活動の推進

支部長連絡協議会等開催、支部活動費助成、支部役員研修会開催

・地域見守り活動協働事業モデル事業

日常生活並びに災害発生時の地域での支え合いに向け見守り活動を行いました。

・生活支援体制整備事業

地域支え合い活動勉強会、水戸市高齢者生活支援サポーター養成研修を開催。

・第45回金婚祝賀会（出席176組） ・敬老会 ・愛の定期便事業（対象者 500名／月平均）

・老人福祉センター7センターの運営 ・各種団体事業活動補助

・水戸市身体障害者スポーツ・レクリエーション大会（参加者85名）

・福祉相談所（心配ごと相談 相談件数117件、結婚相談 相談者総数延べ252名）

・歳末たすけあい援護事業 ・地域福祉活動団体支援（46団体を支援）

・共同募金運動の協力、災害義援金 ・福祉機器リサイクル事業（車いす等貸出し）

・水戸地区社会福祉法人連絡会

地域貢献活動のための連絡会の運営支援を行いました。

・ふれあいサロン及び子育てサロン助成（開設状況 ふれあいサロン52か所、子育てサロン6か所）

・ボランティアセンターの運営、ボランティア振興事業（ボランティア相談1,401件）

・災害支援ボランティアセンター（基本防災訓練、研修会参加）

・地域福祉活動計画（第3次）策定に向けた準備



南部老人福祉センター作品展示発表会



災害支援ボランティアセンター運営訓練

3 相談支援等事業

障害者、高齢者及び生活困窮者などからのあらゆる福祉相談の窓口として相談者の立場に立って対応しました。

- ・水戸市障害者生活支援センター（相談支援利用者 1,039 名）
障害者相談支援事業 / 計画相談支援事業（指定特定相談、指定障害児童相談、指定一般相談） / 障害者差別解消法事業
- ・水戸地区障害者就業・生活支援センター（就業・生活支援登録者 781 名）
雇用安定等事業 / 生活支援等事業
- ・生活困窮者自立相談支援室
生活困窮者自立相談支援事業（相談 812 件） / 生活困窮世帯学習支援事業（すてっぷ赤塚、すてっぷ吉沢）（利用登録者 98 名） / 相談支援及び資金貸付事業（相談 259 件）



水戸地区障害者就業・生活支援センター運営連絡会議 障害者の雇用と雇用後の定着についての意見交換



成年後見制度普及啓発のための「権利擁護講演会」

・権利擁護サポートセンター

県央地域成年後見支援事業（県央地域の成年後見制度の普及啓発、相談支援、市民後見人の養成及び活動支援、法人後見団体の養成、法人後見の受任、研修会講師派遣、研修会への参加、定住自立圏構想に係る実施計画の検討及び協議、成年後見制度に関する住民向け学習会を茨城町、水戸市、大洗町で開催） / 日常生活自立支援事業

- （・成年後見制度相談 656 件 ・法人後見受任 12 件）
- （・日常生活自立支援事業 支援件数 9,999 件）

4 生活支援事業

障害者、高齢者及び乳幼児を対象とした事業を実施し、各事業の情報や技術を共有しながら人権を尊重したより良いサービスの提供に努めました。

- ・水戸市身体障害者生活支援施設いこい（施設入所支援 47.7 名 短期入所 1.7 名 / 1 日平均）
身体障害者への 24 時間体制での施設入所支援・生活介護・短期入所支援
- ・水戸市福祉作業所むつみの運営（利用者 26.4 名 / 1 日平均）
主に重度の知的障害者への個別支援を中心とした作業・日中活動支援
- ・水戸市身体障害者福祉センターつとひ、水戸市身体障害者デイサービスセンターあかつか（利用者 9.6 名（つとひ） 10.8 名（あかつか） / 1 日平均）
主に身体障害者への生活介護、日中活動支援・福祉センターでの文化講座開催、地域交流
- ・水戸市立開江老人ホーム（措置者 75.7 名 短期入所 1.7 名 / 1 日平均）
養護老人ホームとして自治体から措置された高齢者への 24 時間体制での生活支援
- ・水戸市障害者教養文化体育施設「水戸サン・アビリティーズ」（利用者 14,804 名 / 年）
障害者への体育室、研修室等の貸出・社会参加、交流を目的とした講座開催



地域の方々が大勢集まる開江老人ホーム納涼祭



スマイルキッズはお子さんの一時預かりで子育てを応援します

- ・水戸市老人デイサービスセンターあかつか（利用者 18.8 名 / 1 日平均）
要介護、要支援高齢者への介護、入浴、食事、アクティビティ、機能訓練の提供
- ・一時預かり事業所あかつか「スマイルキッズ」（利用者 4.0 名 / 1 日平均）
子育て支援と児童健全育成のための未就学児一時預かり
- ・在宅福祉サービスセンター（居宅サービス計画作成 2,850 件 / 年）
介護保険利用者、家族への相談支援、居宅サービス計画作成
- ・介護保険認定調査室（調査件数 7,827 件 / 年）
指定市町村事務受託法人として介護保険要介護・要支援認定調査
- ・訪問サービス事業所みらい（登録者 80 名）
在宅障害者への居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護・移動支援及び福祉有償運送車両の提供
- ・計画相談支援室「ケアプランセンターりぼん」（契約者 185 名）
主に法人内サービス利用障害者への特定相談支援
- ・第 30 回愛パーク祭の開催（参加者 1,300 名）

5 就労支援事業

工賃向上や一般企業への就職に向けて、利用者の支援に努めるとともに、施設の管理運営を行いました。

・水戸市身体障害者就労支援施設のぞみ（利用者 32.2 名／1 日平均）

主に身体障害者への就労移行、就労継続 B 型事業として印刷、縫製、軽作業を実施

・水戸市知的障害者就労支援施設はげみ（利用者 31.1 名／1 日平均）

主に知的障害者への就労継続 B 型事業としてクッキー製作、園芸、軽作業を実施

・水戸市知的障害者就労支援施設みのり（利用者 27.2 名／1 日平均）

主に知的障害者への就労継続支援 B 型事業としてパン・クッキーの製作、清掃作業を実施

・就労支援事業所水戸市リサイクルセンター（利用者 10.9 名／1 日）

主に知的障害者への就労移行、就労継続 A 型事業として空きビン、缶の選別作業を実施



収穫したキュウリの袋詰め作業（はげみ）

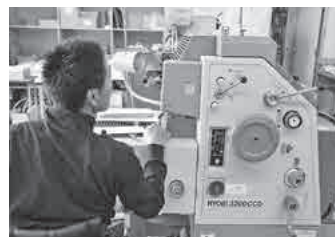
第 1 号職場適応援助者事業として就労定着を支援

・就労支援事業所あかつか（利用者 14.0 名／1 日平均）

主に知的障害者への就労継続支援 B 型事業として市福祉ボランティア会館清掃、喫茶はとの運営、ごみ収集作業を実施

・知的障害者等生活訓練事業（開催 40 回、参加者 396 名）

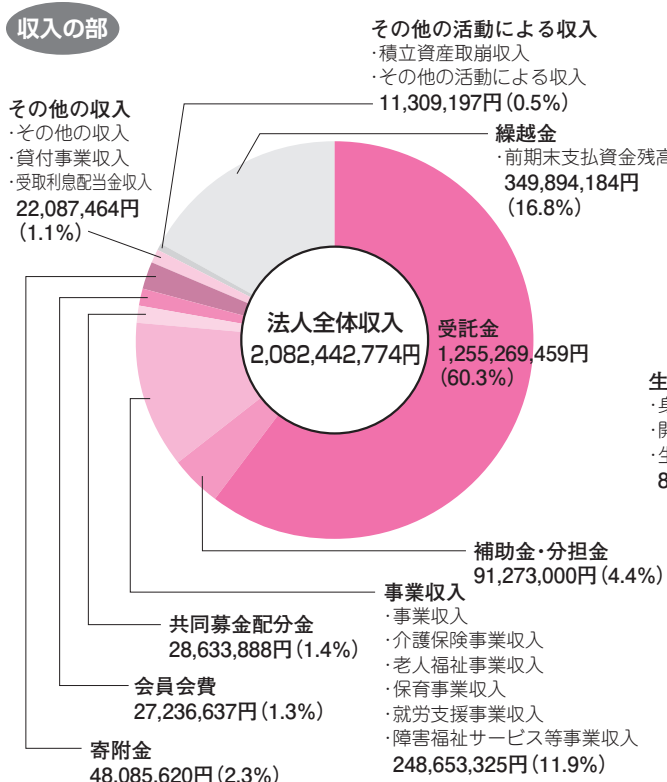
主に知的障害者への余暇活動、生活訓練を土曜、日曜に実施



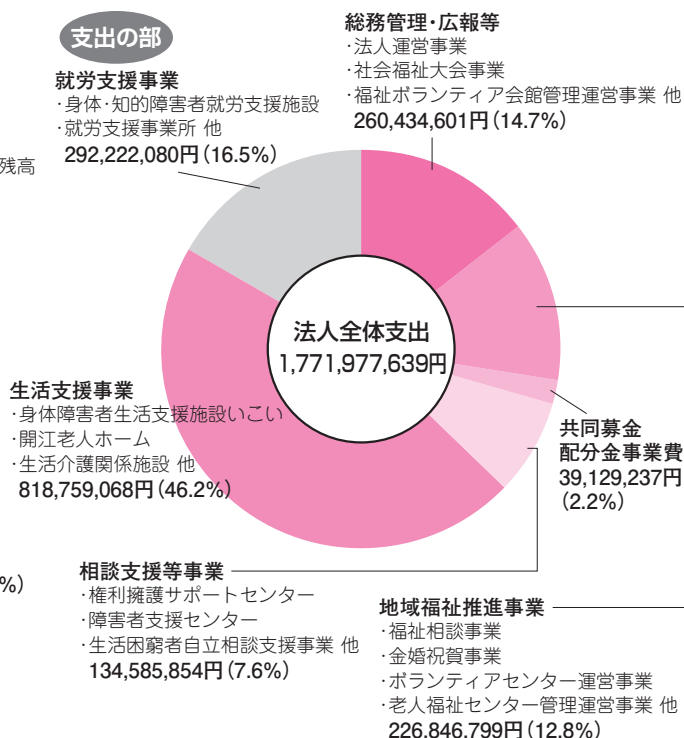
緻密に機械を操る印刷作業（のぞみ）

平成30年度決算のあらまし

収入の部



支出の部



令和元年度 歳末たすけあい事業(援護金助成)の申請案内

令和元年度歳末たすけあい募金の中から、在宅で援護を必要としている世帯に対して援護金を助成します。希望される場合は、下記内容をご確認の上、申請してください。(自己申請による助成です。)

- 申請受付期間 令和元年9月2日(月)～9月30日(月)(期日厳守のこと)
- 申請書の提出及び問合せ 水戸市社会福祉協議会地域福祉推進係へ必要書類を添えて直接持参するか、又は郵送(期限必着)してください。※書類不足や助成条件に該当しない場合は助成されません。
- 助成の時期・方法 令和元年12月中に、原則口座振込にて助成します。
- 問合せ・提出先 〒311-4141 水戸市赤塚1-1 水戸市社会福祉協議会 地域福祉推進係 TEL 309-5001

【助成対象世帯】

在宅で、次の(1)と(2)の両方の条件に該当している世帯(※生活保護世帯を除く)

- (1) 9月1日現在で水戸市内に6ヶ月以上居住し、世帯全員の市民税が非課税であり、世帯の月額収入が下表の収入基準額表に定める基準額以下であること。

○収入基準額表(7人以上の場合は1人増えるごとに、60,000円を加算する)

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人
基準額	127,000円	194,000円	264,000円	334,000円	409,000円	467,000円

- (2) 次にあげる世帯条件のいずれかに該当する世帯(ただし、2つ以上の該当がある場合でも申請はいずれか1つです。)

- ①満65歳以上のひとり暮らし高齢者
- ②満65歳以上のねたきり又は、認知症高齢者のいる世帯
- ③義務教育で準要保護の認定を受けている世帯または、特別支援教育就学奨励費支弁区分1段階の認定を受けている世帯
- ④重度障害者のいる世帯で身体障害者手帳1級(聴覚障害者は2級)又は、療育手帳A、A並びに精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている者がいる世帯
- ⑤未就学児のみを養育している母子父子世帯

※対象となる方が施設入所や長期入院(6ヶ月以上)などの理由で在宅でない場合は対象外です。

●申請書類

＜申請に必要なもの＞	＜援護金助成申請書を置いている場所＞
○援護金助成申請書(別紙様式第1号) ○世帯全員分の平成31年度市民税(非)課税証明書(平成30年1月1日～12月31日の証明) ○「準要保護世帯」は準要保護児童生徒認定通知書のコピー ○「特別支援教育就学奨励費支弁区分1段階の認定を受けている世帯」は支弁区分決定通知書のコピー ○「重度障害者のいる世帯」は障害者手帳のコピー(氏名・等級がわかる部分) ○振込先通帳のコピー(表紙の内側) ※助成条件と提出書類をご確認の上、申請してください。	①水戸市社会福祉協議会 赤塚事務局(赤塚1-1312F)、河和田事務局(河和田町123-1) ②老人福祉センター柳堤荘(本町1-3-28) ③老人福祉センターあかね荘(石川2-4094-1) ④老人福祉センター葉山荘(千波町1677) ⑤老人福祉センター長者山荘(渡里町3201-3) ⑥常澄老人福祉センター(大場町472-1) ⑦南部老人福祉センター「ふれしあ」(吉沢町850) ⑧末広老人福祉センター「あじさい」(末広町2-3-13) ⑨水戸市福祉総務課(市役所2F)(中央1-4-1)

※助成申請書は水戸市社会福祉協議会ホームページ(<http://www.mito-syakyo.or.jp>)からもダウンロードできますのでご利用ください。



～第46回金婚祝賀会(令和元年11月22日(金) 水戸プラザホテルにて開催)～

昭和44年に結婚された方が対象です。まだ申し込みをされていない方はお問い合わせください!

水戸市社会福祉協議会 地域福祉推進係 電話 029-309-5001

facebook

水戸市社会福祉協議会
フェイスブック
始めました。

どんどん情報を発信しています。



いいね!

よろしくお願いします!



～あの人を、すべての人を支えたい～

共同募金・歳末たすけあい募金に
ご協力をお願いします。

今年も10月1日より「赤い羽根共同募金動」が全国一斉に始まります。

「町の人のやさしい気持ちを集める活動」に皆さまのご協力をお願いします。



赤い羽根共同募金の助成金は、ともに支え合う地域福祉の推進に役立っています。

みなさまのご芳志ありがとうございました

水戸市社会福祉協議会

令和元年5月～7月受付分(敬称略・順不同)

寄付金(社会福祉事業に)

コミュニティカラオケ福祉団体「納豆の会」/ 石川地区コミュニティ連絡協議会石川地区スマートシニアゴルフ大会 / 歌を楽しむわかばの会 / 堀中央東町内会第2班 / 日新健商(株) / 中央労働金庫水戸支店推進幹事会

(令和元年度合計額 127,311 円)

使用済切手・プリペイドカード類・物品等

大槻義光 / 水戸更生保護女性会 / 混声合唱団コール水戸 / 外岡健夫 / 舘美智代 / 大平みや子 / 赤塚高齢者クラブ / 茨城歌人会 / ボーイスカウト水戸第4団 / 昭和建設(株) / 隊友会水戸支部 / 橋爪悦子 / 藤川良道 / 外池ヒロ子 / 馬場春猪 / 川上清 / 茨城点訳音訳友の会 / ASA 上水戸見和 / 小泉たみ江 / 真下寿宣 / 水戸市斎場 / ときわふれあいでんわの会 / 四つばの会 / 市清掃事務所 / サークル・点心 / 朗読ボランティア「コスモス」 / (一助)茨城県社会保険協会 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部 / (株)カワスミ / 水戸市母子寡婦福祉会 / 市議会事務局 / (株)タカヤス産業 / 虹の会 宮田 / ナルク水戸 / 山戸依子 / 小林貴子 / 市介護保険課 / 山口萌日 / 細谷経子 / 市障害福祉課 / 柳沼久美子 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部 / ミュージックベル28[♪]響(ひびき) / 後藤謙一 / ばるーん・レインボー / 宮下かし子 / ふれあいクラブ / 水戸保護観察所社会貢献活動係 / 寿手話クラブ / 野菊の会 / 見川高齢者クラブ / 鈴木かつえ / 匠建築研究室 / こしば石材 / 岡崎彪志 / 加藤瑞穂 / 園部美喜子 / 根本喜美江 / 黒澤保夫 / 河野通雄 / 小柳万里子 / 橋本弥生 / 深作栄 / 松本淳子 / 川村和雄 / 塙恵美子 / 俳誌ひたち野社 / 袴塚中央町内会 / 梅澤孝子 / 荘司美都江 / 齋藤ひさ / 関根秀隆 / 塙京子 / 山本マサエ / 菊池保 / 友部重明 / 清水和夫 / 茨城県退職公務員連盟水戸支部 / 大津映子 / 雑賀大介

〈寄付金をいただきました〉



石川地区コミュニティ連絡協議会様



歌を楽しむわかばの会様



中央労働金庫水戸支店推進幹事会様

〈ペットボトルキャップ、アルミプルトップの収集による収益金で、車いすを寄贈していただきました〉

〈メロン、スイカをいただき各施設に配布しました〉



大槻義光様



ASA上水戸見和、合歡の会、カーブス水戸姫子店の皆さま

～法人化50周年記念・市制施行130周年記念～

★今年も盛大に開催します！

第31回 愛パーク祭

水戸市出身の
シンガー・ソングライター

ぜひお越しください★

磯山 純 オン・ステージ♪

●とき 11月2日(土) 10時～14時

●会場 水戸市総合福祉作業施設「愛パーク河和田」 河和田町 123-1 TEL 029-254-6600

★発表、模擬店、展示、ワークショップ、体験コーナー、フリーマーケット(出店者募集)

編集後記

新年号「令和」は、穏やかで幸せになれるような響きがあると思います。人々が平和への願いを込めて、新たな時代への期待が高まっているのを感じます。

令和は、超高齢社会との戦いの時代であり、大きな問題を抱えています。その問題に立ち向かうには、健康寿命の延伸に努め、地域福祉活動の推進を強化することです。誰もが安心して医療・介護・福祉のサービスを受けることができる福祉のまちづくりを目指して邁進していけたらと思います。(田上 恵子 記)

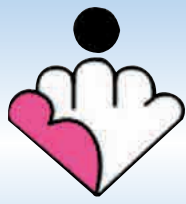
編集発行

水戸市社会福祉協議会広報委員会
社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141 水戸市赤塚 1-1
(水戸市福祉ボランティア会館内)



TEL 029-309-5001 FAX 029-309-5525
URL <http://www.mito-syakyo.or.jp>
E-mail syakyo@mito-syakyo.or.jp





(シンボルマークと標語)

ボランティアセンター だより

問 合 せ ・ 申 込 み 等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
http://www.mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日 9:30～12:00 13:00～16:30



広げよう 心のふれあい ボランティア

夏休み親子チャレンジボランティア体験講座「盲導犬(アイメイト)って知ってる?」を開催

ボランティアセンターでは、7月31日(水)に夏休み親子チャレンジボランティア体験講座「盲導犬(アイメイト)って知ってる?」を開催しました。

講師に(公財)アイメイト協会職員と、協力団体として茨城アイメイト支援の会をお迎えし、小学4～6年生の親子8組16名の参加がありました。

盲導犬育成に関わるボランティアについて講話と動画で説明を受け、体験歩行を実施しました。受講者からは、「目の不自由な人の大変さが分かりました。今後は、積極的に声掛けをしてお役に立ちたいと思う。」「体験歩行では、思ったより力強いリードで怖さがありませんでした。」などの声をいただき、講座をとおして盲導犬(アイメイト)の仕事の大切さや視覚障害者への接し方などを学び、理解を深めることができました。



【協力:(公財)アイメイト協会・茨城アイメイト支援の会】

ボランティアサークル活動パネル展を開催

ボランティア体験月間(7月～8月)に合わせ、7月9日(火)～8月18日(日)、福祉ボランティア会館ロビーにてボランティアサークル活動パネル展を開催しました。

パネル展はボランティア関係者だけではなく、来館者、ボランティアに興味のある方へのPRとして毎年開催しています。今年は、ボランティアセンターに登録している58サークルがサークル紹介と活動の様子を展示しました。



園芸ボランティア養成講座参加者募集!

地域活動ボランティア育成講座として「園芸ボランティア養成講座」を開催します。

園芸をもとに気軽にできる活動を通して、居場所づくりやボランティア活動のきっかけとしていかがですか。

	日 時	内 容	会 場	定員
1	10月23日(水) 13:30～15:30	講話 「園芸の基礎とボランティア」 実技 寄せ植えづくり	福祉ボランティア会館 (赤塚1-1ミオス)	20名
2	10月30日(水) 13:30～15:30	実技 花壇づくり		

〈指導〉静楓 結いのはな

●第1回・第2回どちらも受講できる方 ●受講料 1,000円(全2回)

●広報みと(10/1号)、本会ホームページ等でも募集をします。

●募集期間:10月7日(月)～ 定員になり次第〆切 詳しくはボランティアセンターまで

●申込み:電話またはFAXにてお申込みください。

お知らせ

★第18回ボランティアまつり in ミオスを開催します。

開催日時:10月20日(日) 10:00～14:00 会場:水戸市福祉ボランティア会館

※フリーマーケット出店者募集 先着20店舗(9/17～受付)

詳しくはボランティアセンターまで